

ダイアボンド HP 6 8

ダイアボンドHP 6 8は、EPTに対して接着性を向上させるプライマーです。

§ 一般性状

主 成 分	特殊合成ゴム
外 観	淡褐色
不 揮 発 分 (%)	7 ± 1
粘 度 (mPa·s) at20℃	50 以下
乾 燥 時 間 (分) at20℃	20 以上
保 証 期 間 (月) at25℃	12
引 火 点 (℃)	5
発 火 点 (℃)	480

§ 使用方法

1. 前処理 被着材表面の水分やゴミ，油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。
 2. 塗布 被着材の塗布面にダイアボンドHP 6 8を刷毛などで均一に塗布します。
塗布量：50～80 g/m²
 3. 接着剤およびシーリング材の塗布 常温にて20分以上乾燥してから、接着剤およびシーリング材を塗布します。
プライマー塗布乾燥後、常温で8時間以内に接着剤およびシーリング材を塗布して下さい。
- ☆ 耐熱性を必要とする場合は、硬化剤としてハードリオンRFEを3～4部併用して下さい。また、硬化剤を混合した場合は、3時間以内にご使用下さい。

§ 注意事項

- ・ 甲材や底材などの材料の中には、変色などの汚染を生じる場合が希にありますので、予めご確認下さい。
- ・ 保管中に分離することがありますので、使用前に全体が均一な層になるまで攪拌してご使用下さい。
- ・ 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ・ 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
- ・ 取扱い作業中には、換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・ 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛けなどを着用して下さい。
- ・ 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いて下さい。
- ・ 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ・ 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 誤って飲み込んだ場合には、水で口の中をよく洗い、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、すぐに付着物をふき取り、水と石けんでよく洗います。
- ・ 容器を密閉して、直射日光の当たらない場所に、5℃～35℃で保管して下さい。
- ・ 器具の洗浄にはトルエンをご使用下さい。
- ・ 容器からこぼれた場合には、布で拭きとって、密閉できる容器に回収して下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 廃棄する場合、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。
- ・ 消防法：第四類第一石油類（非水溶性液体）（危険等級Ⅱ）

☆ 被着材によっては、接着しにくいものがあります。また、接着剤およびシーリング材との組合せによっても、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。